

第14回ベイタウンまつり (5月21日) ガイドマップ

時間は10:00～16:00 雨天順延です。
9:00以降は会場内への車の進入は禁止です。

イベントひろば

紙芝居 (かみしばい) 11:30～



「こどもさいくるリサイクル」は今年はありません。

イベントひろば

- 10:00～ ベイタウンまつり開会式
- 10:15～ 「M☆Splash!」(マリーンズ)
- 11:00～ 「ダンススケッチ」(キッズダンス)
- 11:30～ 「わくわくお話会」(紙芝居)
- 13:00～ 「打瀬子どもルーム」(キッズダンス)
- 13:30～ 「MAKUHARI・ミルキートワーズ」
- 15:00～ 「モアニ ケアラ」(ハワイアン)

千葉県のマスコット・キャラクター「チーバくん」も来ます。
お楽しみに。スケジュールは4月23日現在の予定です。
予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

フードエリア

模擬店が出店し、丸テーブルと椅子を80席分設営します。
バーベキューはできません。

フリーマーケット (プロムナード)

コロラド前～11番街前、バレンタイン通り
5、6番街前に170店が出店します。
出店される方は商品を8:50までに
搬入してください(奇数番は7:50から、偶数番
は8:20から)。

ベイタウンニュースからのお願い

第14回ベイタウンまつりのスナップ写真を募集します。
採用分は来月号のベイタウンニュースに掲載させていただきます。
お子さんやお友達との記念にどうぞ。
メールでベイタウンニュース松村
(mazmbtn@gmail.com)までお送りください。

模擬店

やきそば、カレー、
ポップコーン他30店

その他のイベントプログラム

「盲導犬とふれあおう」

11番街プロムナード交差点角で開催

「防災カフェ」

ベイタウン・コア入り口付近でやっています

防災グッズの展示と無料配布

「寺子屋工作ランド」

コア工芸室 午前中。内容は「紙トンボ」です。

参加費: 50円(保険料)

今年のベイタウンまつりは昨年までと変わっています。ご注意ください!!

「こどもさいくるリサイクル」は中止になりました。第1回ベイタウンまつりから続いていた名物イベントであるだけでなく、ここで子どもの自転車を買い換えることがベイタウンに定着していた「文化」だっただけに中止は残念(次ページに関連記事)。

2006年の第9回ベイタウンまつりより登場した「ハーモニーフェスタ」は今年から秋に開かれる公民館まつり「コアフェスタ」に名前を変更して開催されます。合唱やホールでのイベントを期待していた方は秋までお待ちください。

ここにもコミュニティの危機？「こどもさいくるリサイクル」中止の波紋



毎年ペイタウンまつりが近付くと、各番街に「不要なこども用自転車募集」の貼り紙があったが今年は何故か見かけない、と一部の人の間で噂になっている。今年はペイタウンまつり恒例の「こどもさいくるリサイクル」が開催されないのだ。第一回ペイタウンまつり以来の名物イベントが中止されるのはさびしい。事情を、主催している方々に聞いてみた。【板東】

そもそも、『こどもさいくるリサイクル』はどんな団体が主催しているか、皆さんご存知だろうか？ 実は、5番街の自治会（5番街では既成の殻にはまらないように、自治会ではなく『5番街コミュニティ』と呼んでいる）のメンバーが中心となっている。1998年のペイタウンまつりに出店以来、昨年まで13年間の伝統を誇る定番イベントだった。それが何故、今年になって中止に？ お話を聞かせて頂いたのは、立ち上げ当初からのメンバーの窪田さんと、ここ数年の中心メンバーである遠山さん。

事情を詳しく聞くと、「元々、『5番街コミュニティ』の有志で運営してきたが、『5番街コミュニティ』自体が強制でなく、ボランティアの集まりであり、近年そのなり手が集まらなくなり、立ち行かなくなっている。設立当初から半数以上の住民が入れ替わり、また、街の成熟に伴ってその必要性も変わってきているので、あり方を考え直そうという話になっており、今年は『検討委員会』を立ち上げて検討することになった。そのような中で、発案者で中心的メンバーだった重松さんも転居され、自分たち数名だけではとてもイベント開催はできないと判断した」とのこと。

では、イベント自体はどのぐらい大変なのか？ お二人の話を聞くと、並大抵の労

力ではないことが良く分かった。まず事前に不要自転車がないか、各番街の掲示等で募集をかける。始めた当初は30台ぐらいだったのが、街が大きくなり、またイベントも定着化するに伴いだんだん数が多くなり、最近では約100台もの自転車が集まるようになってきている。そして、その100台の自転車をメンバー総出（と言っても、最近では2～3人が中心）で汚れを落とし、サビを落とす。タイヤの空気漏れ防止のための「虫ゴム」などのパーツの交換を行い、タイヤの空気も入れ直し、新品同様に整備する。最初は全て素人の手作業だったが、最近では汚れ落としの高圧洗浄機や、空気コンプレッサーも購入して効率化・熟練してきている。とは言え、1日に整備できるのはせいぜい1人3～4台なので、GW期間中は、ほぼ全部の休日を潰してやっ



とこなせる量だ。そして、まつり当日は整備された自転車を5番街前の会場に並べ、1000枚もの申込書を配布し、1台ごとに抽選を行う。人気のある自転車は30倍もの倍率になるそうだ。そして抽選に当たったこども達に、自転車の引き渡しを行う。ここでもドラマがあり、申し込んだ時点で既に自分のモノになると思い込んだこどもが落選し泣いてしまったり、また、いったん手放した自分の自転車があまりにキレイになったので「手放したくない」「返して欲しい」と言われたり。最近では、ペイタウンだけでなく、近隣の地域や、遠く横浜から口コミで聞きつけて申し込んでくる人もいそう。そんなペイタウンの誇れるリサイクル活動が今年で終わりにになってしまうのは、あまりにも残念だ。

遠山さん達は、「今年はとりあえず中止となったが、また復活させたい。引き継いでくれる人やサークルがいたら、道具やノウハウはそっくり渡しても良いので、ぜひやって欲しい。ただし、やはり楽しめないと続かない。自分たちもペイタウンのこども達から『自転車屋さん』と呼びかけられたり、一度整備した自転車が、再び出品されてきたときには喜びを感じた。まつりなので、楽しむことが原点」と語ってくれた。

あのイベントの裏に、このような苦労・努力があったとは…。シニアクラブ同様、なくなってみてその存在の大きさを、改めて考えることもあるのではないかと。私も住民の一人として、1日も早い「復活」を待ち望んでいる。



写真上は5番街中庭にずらりと並んだ整備済みの自転車。写真左は抽選会場に集まった希望者。

公民館の館長さんが交代

3月31日。打瀬公民館では退任される秋田館長の送別会が開かれました。秋田館長は前任の琢磨館長の病气入院のあと2009年に打瀬公民館に着任。その年のペイタウンまつりでは得意の「腹



写真は秋田館長退任の知らせを聞いて急遽集まった方々。中央で大好きな花を持っているのが秋田館長。

話術」を披露されるなどし、公民館利用者に人気の館長でした。花を愛し、常に館の内外を花で満ち、旅行に出ては趣味の写真で撮られた花の写真を受付に飾っていました。退任の言葉は「退任後も時間をみては打瀬公民館に来たい」

4月1日付けで新しく赴任されたのは石塚義久館長。千葉市内の公民館の館長は小学校を退職された先生が就任するのが常です。石塚館長も昨年度に小中台南小学校（稲毛）を退任された校長先生ですが、もともとは中学校の校長先生。ペイタウンという近未来都市に育つ中学生には大変興味があるようです。



写真左から職員の長妻さん、藤谷（とうや）さん、石塚館長。撮影が水曜日だったためもう一人の女性職員の木村さんはお休みでした。



ビストロ グランビア

フレンチ・レストラン

場所：パティオス2番街

営業：11:30～15:00（ラストオーダー 14:30）

17:00～23:00（ラストオーダー 22:00）

年中無休

電話：043-239-6993

プロムナードを歩いていると、ワインボトルが並ぶお洒落なレストランが目にとまりました。いつできたのだろう？ 気になってお店を覗くと、たくさんのお客さんが食事をしています。非常によい雰囲気を感じたので、早速街の皆さんにも伝えようと思い取材することになりました。【城本】

今回取材に応じてくださったのは、店長の久保さんとシェフの内田さんのお二人。シェフの内田さんは、かの有名な料理の鉄人坂井シェフのお店でも働いていた経験のある、フランス料理のスペシャリストです。ビストロ グランビアの全てのメニューを考えているという内田さん。お料理に対するこだわりを伺うと、「フランス料理の古典的製法に基づき、今風の食材を使って調理することです」という答えが返ってきました。ご自身で食材を厳選し、フランス料理をお客様の口に合うようにアレンジしていくそうです。そんな内田さんオススメのお料理を何品か試食させていただきました。

まず一品目は「鯛のカルパッチョ」。新鮮な鯛にタブナードというソースをのせていただきます。タブナードはアンチョビやオリーブを合わせたペースト状のもので南仏の伝統料理です。オリーブオイルの香りがたっぷりで、程よい塩加減が食欲をそそります。

二品目は「お肉屋さんの盛り合わせ」。ポークリエット、鶏レバーのムース、イベリコ豚のソーセージの盛り合わせでした。ポークリエットの中にはクルミが入っており、口溶けのよいリエットとクルミの触感が同時に楽しめます。薄く切ったフランスパンにつけて食べると、おいしい！ ワインに合いそうです。

三品目は「鴨もも肉のコンフィ」。コンフィとは、低温で食材にじっくり火を通していく調理法をいいます。今回いただいた鴨もも肉のコンフィは、シェフの内田さん一押しの品だけあって、中まで火の通ったお肉はとても柔らかで、照焼き風ソースとよく合っていました。周りにはカブ、パプリカ、しいたけ、かぼちゃなどたくさんの野菜が添えられています。じゃがいも的一种である「インカのめざめ」もあり、野菜も堪能できました。

ビストロ グランビアがオープンしたのは今年2月25日。海浜幕張駅前にあるスペイン料理「グランビア」の姉妹店です。ベイトウンのビストロ グランビアはフ

ンチスタイル。フレンチというと少々堅苦しいイメージがありますが、ビストログランビアは、誰もが気軽に食事できる場所を目指して様々な工夫をしているそうです。店内にはノリのよい音楽が流れ、ワインの多くはフルボトル2900円という手頃なお値段です。「コース料理はあえて設定しておらず、お客様が自由にオーダーできるようにしています。お一人様3500円くらいのご予算で食事とワインが十分に楽しめます」と店長の久保さんは言います。「大人のワイン食堂」というだけのことはあり、食べたい、飲みたいと思ったときにふらっと入れるような雰囲気でした。また、土・日はファミリー客も多く、子どもがいっても気兼ねなく入れるそうです。

取材を通し、店長の久保さんとシェフの内田さんの気さくな人柄を感じることができました。ベイトウンにオープンしたワイ

ン食堂。ワイン好きはもちろん、多くの住民にこれからも愛されていくと思います。誕生日や記念日にはケーキにメッセージも入れてもらえるそうなので（要予約）、日常の食事はもちろんイベント時にも活用できそうです。



写真上：シェフの内田さん

エコパークの「ナノハナ」と「ムラサキダイコン」

先日海浜打瀬小横のエコパークに行って驚いた。公園内の一面に花が咲き、白いモンシロチョウが飛んでいた。咲いているのはナノハナとムラサキダイコン（ハナダイコン）。大量に植えられ大きく育ったナノハナの黄色とムラサキダイコンの青紫が整然と色分けして咲き、後ろにそびえるビーチテラスの近代的な建築物との対比が美しい。しばらくいるとこの公園がベイトウンのコンクリート群に囲まれた小さな空間だということを忘れさせてくれる。この公園はエコパークをつくる会が管理する市民公園だ。隣接する海浜打瀬小学校からは観察帳を持った子ども達がやってきて授業にも活用されているようだ。連休の頃にはムラサキダイコンの青が更に鮮やかになる。

エコパークは海浜打瀬小とブエナテラサの小さなスペースに作られている。メッセ大通りからは少し奥まっているので目立たないが、花の好きな人は是非一度見てほしい。【松村】



公民館からのお知らせ

今回の東日本大震災による計画停電の影響で休館としていた公民館施設の夜間の使用が4月22日より再開されました。通常通り午後5時より9時までの予約使用ができます。

公民館講座のお知らせ

「親子ふれあい教室」

日時:5月13日(金)、20日(金)、27日(金)、6月3日(金)
対象:2歳児の親子 定員:15組
費用:無料 用意するもの:特になし
申し込み:5月6日午前9:00より先着順
電話:043-296-5100

「ぱくぱくキッチンクラブ ～親子丼をつくろう!～」

日時:6月11日(土) 午前9:30～13:30
対象:小学4年生～6年生
定員:16名 費用:500円
用意するもの:エプロン、三角巾、ふきん1枚(記名を忘れずに)、上履き
申し込み:6月2日午前9:00より費用を添えて直接打瀬公民館まで

「太極拳教室 ～健康維持のために～」

日時:6月14日(火)、21日(火)、28日(火)、7月5日(火)
時間:10:00～12:00
対象:成人 定員:20人
費用:無料 用意するもの:飲み物(水分補給)
申し込み:6月2日午前9:00より直接または電話(296-5100)で打瀬公民館まで

「健康講座 ～高齢者の健康管理～」

日時:6月23日(木) 午後2:30～4:30
講師:花見川中央クリニック 北垣毅先生
対象:成人 定員:30人
費用:無料 用意するもの:筆記用具
申し込み:6月2日午前9:00より直接または電話(296-5100)で打瀬公民館まで

5月のコア・イベント

5月21日(土) 寺子屋工作ランド ベイタウンまつり

「紙トンボをつくろう」

時間:午前中
場所:ベイタウン・コア 工芸室
持ってくるもの:定規、はさみ、小刀
参加費:50円(保険料)

5月22日(日) ファツィオリの会(コア文化振興基金後援事業)

第94回ファツィオリの会

時間:9:30～11:30 場所:ベイタウン・コア 音楽ホール
月に一度、休日の午前中。イタリアのピアノ・ファツィオリを囲んで音楽を楽しむ会です。もちろん、ピアノ以外の楽器、歌の演奏などでもご参加いただけます。
非公開でもご利用いただけますので、お気軽にお申し込みください。
なお、定員になり次第、締め切らせていただきます。
最新のプログラム内容は <http://www.baytown.ne.jp/core/> をご覧ください。
申込締切・5月14日(土)
連絡先:TEL & FAX 276-4266 chacha-c304@m2.pbc.ne.jp (庄司)

コア チェンバーシンガーズ 第6回定期演奏会

東日本大震災のため3月13日に予定されていた混声合唱団「コア・チェンバーシンガーズ」の第6回演奏会は延期となりました。演奏会をお待ちいただいていた皆様には申し訳ありませんでした。

第6回定期演奏会は下記の日程に延期して同じプログラム内容で開催いたします。みなさまのおいでをお待ちしています。

混声合唱団コア・チェンバーシンガーズ第6回定期演奏会 (東日本大震災 復興支援チャリティーコンサート)

日時:5月15日(日) 午後1:30 開場 2:00 開演
入場無料(チャリティー募金箱を用意しています)
指揮:浪岡 浩子 ピアノ伴奏:白田 圭介
プログラム:合唱組曲「心の四季」(高田三郎) 他

コア・チェンバーシンガーズでは団員を募集しています。練習日の毎月第2、第4土曜日の夜コア ホールで見学いただくか、下記までご連絡ください。

Tel:043-211-6853(松村) mail:mazmbtn@yahoo.co.jp

編 集 後 記

震災後、実家の福島が思わぬ形で有名になってしまいました。関東に住んで15年以上になりますが、福島原発のニュースを見聞きするたび心が痛み、私はやはり東北人なのだなと思う今日この頃です。東北の人たちの温かい人柄や方言を懐かしく感じると共に、一日も早く皆が安心して暮らせるようになることを願っています。

【城本 奈緒】

今月号の取材での遠山さん、窪田さんとの会話の中で、5番街は自治組織のなり手不足の悩みを聞いたが、実は我が番街の自治会は輪番制(抽選)で、事情のある人を除き、皆さん「義務」と割り切って協力していると話したら、お二人は意外そうな反応をしていた。自治はあくまでも自発的参加意欲から、というお二人の意識とのギャップの表れだろう。しかし、理想的には「自発的に」であるが、シニアクラブや今回のこどもさいくるの例を見るまでもなく、長年続くと一部の人に負担が偏って、やがてはコミュニティの危機を迎えることもある。ベイトウンも成熟に伴い、「自分がやらねば誰がやる」という意識から、「誰かがやってくれる」に変わってきている。そんな中で、今回の東日本大震災のようなことがベイトウンで起きたら、と思うと空恐ろしくなる。皆でコミュニティのあり方を考え直す時期に来ているのではないだろうか? 【板東 司】

ベイトウンに入居する2か月前に阪神震災が起きている。この街のマンションは岩盤まで杭を打ち込んでいるので、液状化は仕方がないが建物は大丈夫なものと考えていたが、今回の街の中の液状化被害は浦安に比べると意外と少なかったので安心したりもしている。しかし30年以内に首都圏で起きるであろうと言われている直下型地震ではどうだろうか。災害対策は万全だろうか、ちょっと前まで乾電池さえも購入するのが難しかったが、少し状況が落ち着いている今、次なる事態に向けて準備できる良い機会として活用したい。 【金 一剛】

ベイトウンまつりから「こどもさいくるリサイクル」が消える。ここで子ども用自転車を買ひ、数年後には乗り換えのためもう一度出したという人も多いだろう。我が家もそうだ。こんなベイトウンらしい企画がなくなるのは惜しい。誰か手を挙げてくれる人はいないだろうか。 【松村 守康】

記事の訂正とお詫び

先月号(ベイトウンニュース2011年4月号)で掲載した市原石油コンビナートの被災した写真の説明で「出光石油コンビナート」とありましたが、「コスモ石油コンビナート」の誤りでした。出光石油および関係者のみなさまにはご迷惑をおかけしました。お詫びいたします。